

学校だより



市川市立平田小学校

～共に学ぶ 共に育つ 共に感動する 共に未来を創る～

いなほ  
稲穂

学校教育目標

夢をもち、たくましく生きる  
子どもの育成

No.2

R7年4月18日

校長 中屋 陽一



7日（月）の始業式からスタートして、本日で二週間がたちました。新しい友だち、新しいクラスでのお子さんの様子はいかがでしょうか。

9日（水）から、主に白門前の横断歩道で朝の見守り活動を行っています。私の目を見てしっかりと挨拶をする子どもたちが多く、朝から嬉しい気持ちになります。朝の見守り活動ではPTAの方も見守り活動をしてくださっています。また、1年生の下校指導では、平田町会、新田3丁目自治会、PTAのボランティアの方も一緒に付き添ってくださっています。子どもたちの気持ちのよい挨拶は、学校だけでなく、地域、保護者の皆様に長年共に育ててくださったからだと思います。

今後とも、どうぞよろしくお願いいたします。

### 本年度も校内教育支援センター(スペシャルサポートルーム)を開室します

この二週間で、友だちとにぎやかに話す姿や休み時間に思いっきり校庭で遊ぶ姿、落ち着いて学習に取り組む姿が随所に見られ、良いスタートを切れていると感じます。しかしながら、新学期、学校に馴染めない子やクラスでの自分の立ち位置を模索する子、親しかった友だちと離れてしまった子など、不安な気持ちが膨らんでしまうことも考えられます。そうした子どもたちの声に耳を傾け、そっと背中を押してあげられる場所が教室以外にあると安心です。

そこで、昨年から引き続き「校内教育支援センター（スペシャルサポートルーム）」を以下のとおり開室します。（本年度は全市的に開室しております。）登校したけれどなかなか自分から学級に入らなかったり、教室とは別の場所で少し気持ちを落ち着かせたかったりする時などに、安心できる居場所として利用することができるようにします。

本年度は、児童支援員（市川市の職名は「みらいサポーター」）として3名（須藤 富士枝・濱崎さくえ・加藤あけみ）が常時在室し、昨年度までと同様、児童のペースで相談や学習のサポートに取り組んでいきます。また、不登校を未然に防止したり登校復帰を応援したりすることにも注力していきます。

サポートルームについての問い合わせや利用等については、教頭（島野）までご連絡ください。

#### 平田小学校 校内教育支援センター(スペシャルサポートルーム)

■ 開 室 日：令和7年4月9日（水）～令和8年3月24日（火）

■ 開室時間：およそ8:30～14:30の間

※曜日や月によって開室時間が前後する場合があります。毎週ごとに開室時間を、スペシャルサポートルーム前ホワイトボードで伝えています。

■ 場 所：2階 スペシャルサポートルーム（ゆとろぎ教室）

※これまで通り、月・水・金の休み時間は「ゆとろぎルーム」としても開室します。